

1 キキョウ末

2 生薬の性状の項を次のように改める。

- 3 生薬の性状 本品は淡灰黄色～淡灰褐色を呈し、僅かににお
4 いがあり、味は初めなく、後にえぐくて苦い。
- 5 本品を鏡検（5.01）するとき、多くの無色の柔細胞の破片、
6 網紋及び階紋道管の破片、連合乳管の破片を認め、コルク組
7 織の破片を認めることがある。でんぷん粒は、通例、認めら
8 れないが、極めてまれに単粒を認めることがある。また、エ
9 タノール(95)／グリセリン／水混液(3：3：1)を封入剤及び
10 膨潤剤に用いて鏡検（5.01）するとき、インスリンの結晶を認
11 める。
12